

出席者 大槻教育長、深堀職務代理者、酉家委員、小谷委員、木村委員、網代委員

教育委員会事務局 辻教育次長、東部長、上田指導監、鍛冶次長、永井室長、森下次長、前田室長、奥課長、隅埜課長、仲谷課長

	議題	要旨
<p>案件 1</p>	<p>和泉市における「部活動のあり方・地域展開」にかかる現状と今後の方針について</p>	<p>○概要</p> <p>1. 地域展開に向けた準備段階における現状と課題</p> <p>①和泉市の部活動の課題</p> <p>専門的な指導はできないが顧問となっている教員の増加 →生徒に専門的指導が行き届かず、生徒の部活動参加の意義やニーズに応えられない可能性の増加</p> <p>②地域展開の受皿となる人材や資源の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員の確保を進める一方、総合型地域スポーツクラブが存在せず、地域展開の担い手となる受け皿が不足 ・桃山学院大学や和泉テクノ FC との連携を進めている ・定期的に泉北地域の近隣自治体との情報共有を行う(課題) ・地域資源が少ない状況下での発展性確保 ・受益者負担や安全管理の体制が未整備である <p>2. 地域展開に向けた国の動向</p> <p>①スケジュール</p> <p>令和 8 年度からは全国的に実行・定着を図る期間</p> <p>②自治体に求められていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日部活動は原則として地域クラブで実施 ・地域クラブの整備や認定及び指導者等の確保 ・安全管理やコンプライアンス体制の構築 ・経済状況や地域差による活動機会の減少防止 ・受益者負担等の整理 ・教員の働き方改革との整理及び兼職兼業にかかる整備 <p>3. 地域展開に向けた和泉市の運用にかかる現状と課題</p> <p>①部活動指導員の導入(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5 年度から教員に代わり、指導や試合の引率を行う部活動指導員を導入(現時点で 15 人を 16 部活に配置) ・教員が積極的に部活動指導を行う学校や、顧問を担当することが可能な教員が多い学校もあり、配置数に偏りがある <p>②和泉市部活動地域展開推進計画の策定</p> <p>R4 年度：庁内関係課での打ち合わせを開始 R5 年度：教員やスポーツ団体、有識者を含む意見交換会を実施 R6 年度：「部活動地域移行計画」について策定委員会で検討 R7 年度：「和泉市部活動地域展開推進計画」策定</p>

<p>案件 2</p>	<p>学力向上について</p>	<p>4. 今後の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に総合型地域スポーツクラブ等がない現状を鑑み、水泳部やeスポーツ部など単一の団体との連携・展開を段階的に進める ・学校の実情に鑑み、地域連携からスタートし、部活動指導員の配置を中心に進める ・活動機会を確保するため、拠点校方式を導入し、部活動指導員が地域連携体制の中心的役割を担えるよう地域連携体制を段階的に強化する <p>●委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域展開を進めるためには民間活用が重要な方策の一つになると思う。総合型スポーツクラブについては、他市を活用することも一つの方法ではないか。 →他市の民間施設を利用する場合、移動時間が課題となる。和泉市には単一のスポーツクラブが複数あるので、個別に連携できるよう進めていきたいと考えている。 <p>○学力向上検討委員会で取り扱う内容について説明</p> <p>【第1回学力向上検討委員会（4/13）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査結果の共有 ・「いずみ希望塾」「AIドリル」の方向性にかかる事務局案説明 <p>【第2回学力向上検討委員会（5月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いずみ希望塾」「AIドリル」の方向性整理 <p>【第3回学力向上検討委員会（7月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上伴走支援チームをはじめとした、現在の取組み状況について共有、意見交換 <p>【第4回学力向上検討委員会（10月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上にかかるR9年度予算要求内容および予算を伴わない取組みについて意見交換
-------------	-----------------	---